



宮崎県
Miyazaki Prefecture

みやざきで始める。

MIG

MIYAZAKI
INVESTMENT GUIDE

宮崎県企業立地ガイド

情報関連産業編



ENVIRONMENT



ACCESS



HUMAN RESOURCES



SUPPORT



EDUCATION

みやざきが企業立地に最適な 本当の理由がここにあります。

「日本のひなた」宮崎県では、快晴日数や日照時間が全国トップクラスであり、この豊かな太陽の恵みを受けて多様な農産物が生産されています。また、降水量も多く豊富で良質な水が本県の産業を支えています。

これらの恵まれた地域資源を生かし、本県では半導体関連産業をはじめ、安全安心な食料を提供するフードビジネスの展開や、環境・エネルギー分野の事業創出、県北地域を中心に集積が進む医療機器関連産業の国際的拠点づくりなど、時代のニーズに応える産業の育成を進めています。

そして、東九州自動車道の開通や重点港湾細島港の整備など、インフラの充実を契機に物流環境も向上し、本県の地域産業・企業立地は新たな時代を迎えようとしています。

このような中、県では、「宮崎県企業立地推進本部」を設置し、県庁内の全ての部局が連携しながら一体となって企業立地を推進しているほか、各市町村とも力を合わせて、企業の皆さまに本県の立地環境をPRするとともに、進出いただいた企業の皆さまのサポートにも全力で取り組んでいます。

経営者の皆さま、ぜひ一度宮崎県にお越しいただき、豊かな自然やアクセス、人材など本県の優れた立地環境をその目で確かめ、肌で感じてください。

本県での事業を展開されることにより、貴社がさらなる飛躍を遂げられるものと自信を持ってお勧めいたします。

皆さまの御来県、本県への進出を心からお待ちしています。

宮崎県知事
河野 俊嗣



01 環境 P2-P3

ENVIRONMENT

温暖な気候と大自然に囲まれた
抜群のロケーション。

02 アクセス P4-P5

ACCESS

国内外を問わず
利便性の高いアクセス環境。

03 人材 P6-P7

HUMAN RESOURCES

まじめで穏やかな県民気質の
優れた人材を確保。

04 教育 P8-P9

EDUCATION

専門技術を育成できる
教育機関が充実。

05 サポート P10-P13

SUPPORT

人材・資金などを
強力にバックアップ。

立地企業の声 P14-P15

VOICE

これからのみやざき P16-P17

VISION

温暖な気候と大自然に囲まれた、 抜群の住・事業環境。

みやざきが企業立地に最適な本当の理由。

自然環境 快晴日数、年平均気温など国内トップクラス

快晴日数 年 53日 全国 2位	日照時間 2,208時間 全国 5位	年平均気温 18.2℃ 全国 3位	年降水量 2865.0mm 全国 3位
--------------------------------------	--	---------------------------------------	---

アウトドアレジャーが 一年を通して 楽しめます！

温暖な気候と雄大な自然の中で、
ゴルフやサーフィンが、
一年中楽しめる環境が
整っています。

宮崎県は
ココです！

■宮崎県データ

面積	7,735km ²
人口	1,028,215人
世帯数	474,542世帯
市町村数	9市14町3村

(令和7年1月1日時点)



Photo: ISA/Ben Reed



侍ジャパン宮崎キャンプ2023(宮崎市)



アミノバイタルトレーニングセンター(宮崎市)



宮崎グルメ(宮崎牛)



宮崎グルメ(焼酎)



- 主なサーフィンスポット
- 主なゴルフ場
- 主な野球キャンプ場
- 主なサッカーキャンプ場

生活環境 生活のしやすさは折り紙付き

消費者物価 地域差指数の低さ (2023年) 全国 2位	家賃の安さ (2018年) 全国 3位	通勤・通学時間 の短さ (2021年) 全国 1位	人口一人あたりの 都市公園面積 (2021年) 全国 4位	人口千人あたりの 飲食店数 (2021年) 全国 3位
--	----------------------------------	---	---	---



- 宮崎県は全国での**消費者物価地域差指数の低さが2位**。また、**家賃の安さは全国3位**で都市部からの転勤の際も安心です。
- 宮崎県内での**通勤・通学時間の平均は約28分**。日本で最も短い**通勤時間**で、生活にもゆとりが生まれます。
- 人口一人あたりの都市公園面積は全国4位**。子どもが伸び伸びと外で遊べる環境が宮崎県にはあります。

CHECK! ここに注目!

子育て世帯にも優しい生活環境

■0～5歳人口10万人あたりの 認定こども園数425園(全国3位、2024年調査)

待機児童問題は、子育て世帯にとって非常に深刻な問題です。宮崎県は保育施設が整い、子育て世帯に優しい生活環境にあります。



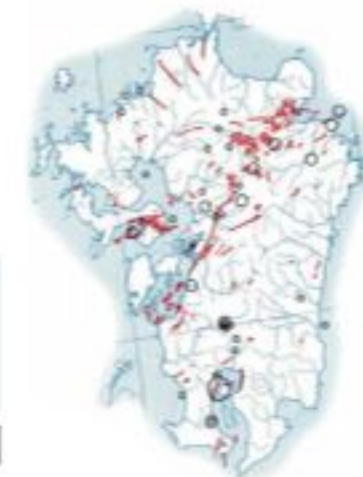
CHECK! ここに注目!

直下型地震が発生する可能性が少ない、 リスク分散の好適地

- 確認された活断層はほとんどありません。
- 大都市圏からの一定の距離があり、リスクが分散できます。

日本と周辺の活断層・地震分布図 九州(発行:東京大学出版社 編集:活断層研究会)

赤線/主な活断層 円/地震発生地



国内外を問わず 利便性の高いアクセス環境。

みやざきが企業立地に最適な本当の理由。

整備が進む交通インフラ

大都市へのアクセスはもちろん、海外(特にアジア)への地理的利便性と、陸・海・空のインフラ整備により、企業のニーズにマッチしたアクセスが可能。

空路(宮崎空港)



(令和7年3月末時点)



東京(羽田)	⇄	宮崎	約100分	17往復/日
東京(成田)	⇄	宮崎(LCC)	約120分	1往復/日
大阪(伊丹)	⇄	宮崎	約70分	11往復/日
大阪(関西)	⇄	宮崎(LCC)	約70分	1往復/日
名古屋(中部)	⇄	宮崎	約90分	3往復/日
福岡	⇄	宮崎	約50分	13往復/日
沖縄(那覇)	⇄	宮崎	約90分	1往復/日
ソウル(仁川)	⇄	宮崎	約100分	7往復/週
台北(桃園)	⇄	宮崎	約120分	2往復/週

※季節により便数に変更があります。

宮崎～東京(羽田)間1日17往復・片道100分、宮崎～大阪(伊丹)間1日11往復片道70分と大都市を行き来できる航空路線が充実。また空港から宮崎市中心部までは、車で15分、電車で10分と至近。これら利便性の高い交通アクセスは移動時間も短く、大都市からの日帰り出張も可能です。

陸路(九州自動車道・宮崎自動車道・東九州自動車道・九州中央自動車道・都城志布志道路・主な一般国道)



空港からの陸上アクセス

		車		JR
		一般道	高速道路	
宮崎空港から	延岡	140分	90分	70分
	日向	100分	65分	50分
	都城	70分	30分	50分
	日南	50分	30分	70分
	小林	60分	50分	120分
鹿児島空港から	高鍋	60分	40分	30分
	都城	50分	60分	
	小林	60分	35分	

宮崎ICから各地への所要時間

	高速道路利用時の所要時間
福岡市	3時間35分
熊本市	2時間35分
大分市	2時間55分
鹿児島市	1時間55分
延岡市	1時間25分

宮崎空港から北部の延岡市まで電車で70分、南部の日南市までは車で50分。渋滞は少なく、大都市での移動にはつきものの大きな時間のズレは発生しません。

主な高規格道路

- 開通区間
- 事業中区間
- 未事業化区間

一般道・鉄道

- 国道
- JR

図中の記号

- ICもしくはジャンクション
- スマートインター
- 一方向からしか出入りが出来ない箇所

魅力あるコストパフォーマンスと、 まじめな県民気質の優れた人材を確保。

宮崎県には、企業への労働力を豊富に供給できる環境があります。県内には宮崎大学や佐土原高校など情報教育に強い教育機関が多数あり、企業のニーズに応える優秀な人材を輩出しています。

宮崎県の各通勤圏内エリア人口

県の政治・商業・文化の中心地である**宮崎市とその近郊を合わせたエリア**には、**約46万人**が生活。その他にも、県西部の**都城エリア**には**約25万人**、県北部の**延岡・日向エリア**には**約21万人**など、県内各地域に都市圏を有します。

[各通勤エリア]

宮崎 エリア 宮崎市・西都市・国富町・綾町・新富町

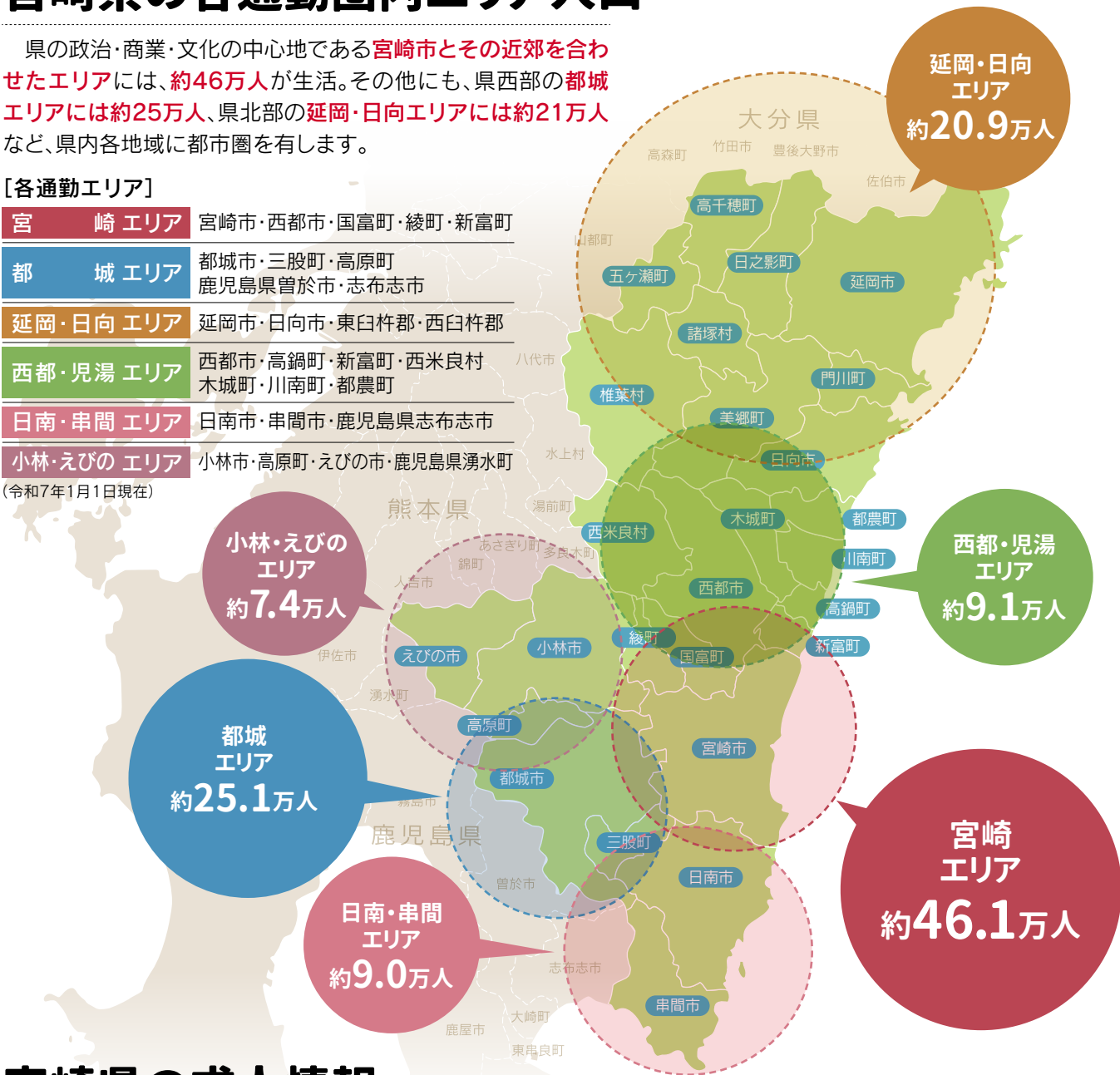
都城 エリア 都城市・三股町・高原町
鹿児島県曽於市・志布志市

延岡・日向 エリア 延岡市・日向市・東臼杵郡・西臼杵郡

西都・児湯 エリア 西都市・高鍋町・新富町・西米良村
木城町・川南町・都農町

日南・串間 エリア 日南市・串間市・鹿児島県志布志市

小林・えびの エリア 小林市・高原町・えびの市・鹿児島県湧水町
(令和7年1月1日現在)



宮崎県の求人情報

宮崎県の有効求人倍率は1.25。人材の確保がしやすい地域です。(令和6年12月現在)

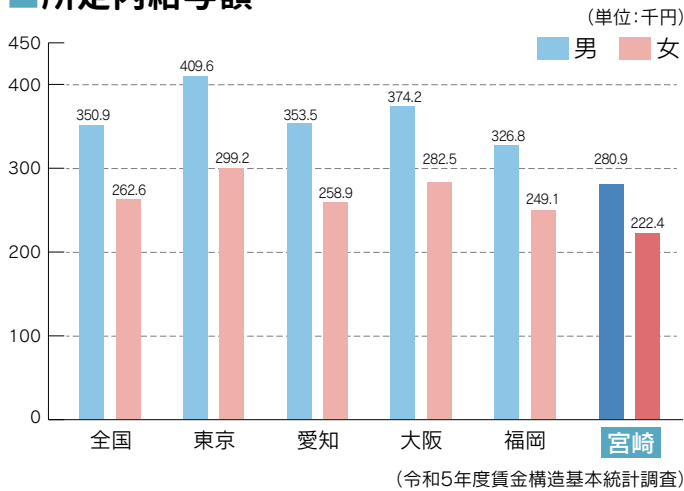
	宮崎県	宮崎	高鍋	延岡	日向	都城	小林	日南
有効求人倍率(倍)	1.25	1.17	1.16	1.35	1.29	1.38	1.49	1.12
有効求人数(人)	22,888	10,159	1,549	2,333	1,532	4,727	1,463	1,125
有効求職者数(人)	18,349	8,699	1,331	1,727	1,185	3,415	985	1,007

※県計の数値は季節調整値

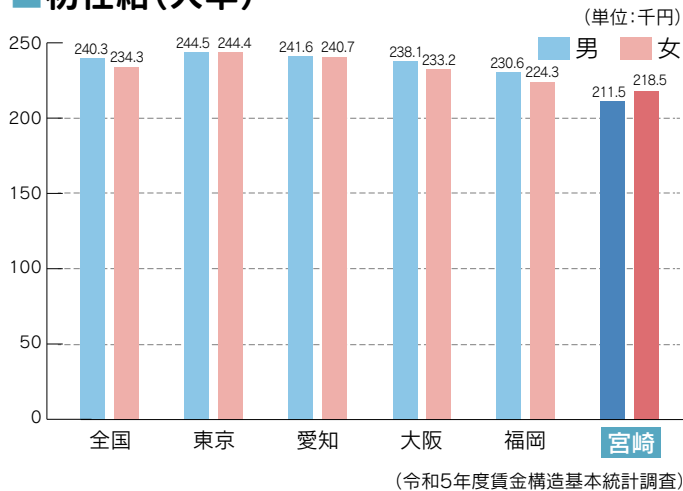
宮崎県の賃金

東京や大阪、また同じ九州の福岡などの大都市と比べ、ビジネスコスト面で有利な賃金水準となっています。

所定内給与額



初任給(大卒)



宮崎県の土地価格・オフィス賃料

日本全国の主要都市と比べても土地価格・オフィス賃料が安いのが宮崎市です。**新たな拠点構築や規模拡大を行う場合、ランニングコストを抑えることが可能です。**

土地の平均価格

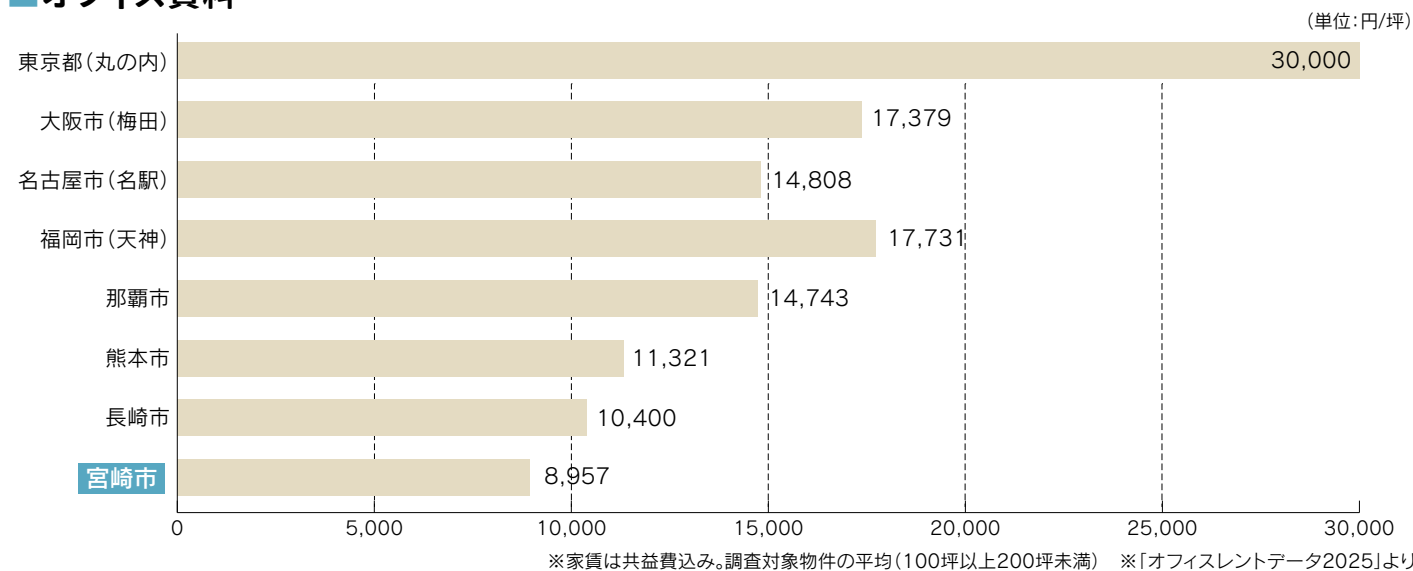
[商業地] (単位:円/㎡)				
東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県
2,429,300	1,191,500	504,500	452,400	43,500

出典:国土交通省「令和6年度都道府県地価調査」

[工業地] (単位:円/㎡)				
東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県
327,200	121,400	63,200	47,100	13,200

出典:国土交通省「令和6年度都道府県地価調査」

オフィス賃料



専門技術を育成できる教育機関が充実し、 優れた人材を発掘できる。

みやざきが企業立地に最適な本当の理由。

令和5年度に県内の大学・短大・高専に通っている学生は12,250人です。また、県内には、機械知能工学プログラムを持つ総合大学・宮崎大学をはじめ、都城工業高等専門学校、宮崎工業高校など、機械工学や生産システム工学などの専門教育を行っている教育機関が多数あります。近年は、学生の県内就職の拡大に県を挙げて取り組んでおり、UIターンと合わせ、優秀な技術と高い志を持った人材確保のポテンシャルの更なる向上を推進しています。

宮崎県内の大学・短大・高専学生数

(令和5年5月1日現在) (単位:人)

学校名	学生数	学校名	学生数	学校名	学生数
宮崎大学	5,464	宮崎産業経営大学	996	南九州大学短期大学部	101
宮崎公立大学	896	宮崎国際大学	526	宮崎学園短期大学	412
宮崎県立看護大学	448	九州保健福祉大学	1,586	都城工業高等専門学校	850
南九州大学	971	大学・短大・高専学生数合計 12,250人			

宮崎県内の学生の就職状況

[学生(大学・短大・高専・高校)の進学・就職状況] (令和5年5月1日現在) (単位:人)

学校名	令和5年4月 卒業者数			令和5年4月 進学者数			令和5年4月就職者数					
	男	女	計	男	女	計	県内		県外		計	県内 比率 (%)
							男	女	男	女		
国公立大学	894	695	1589	249	82	331	165	230	398	309	1,102	35.8%
私立大学	433	401	834	20	9	29	162	193	191	151	697	50.9%
短期大学	21	273	294	5	26	31	13	207	2	25	247	89.1%
高専 ^(※)	104	45	149	25	15	40	8	5	68	21	102	12.7%
高校	4,702	4,427	9,129	2,135	2,299	4,434	857	632	590	254	2,333	63.8%
合計	6,154	5,841	11,995	2,434	2,431	4,865	1,205	1,267	1,249	760	4,481	55.2%

※専攻科を除く

宮崎県内の工学系教育機関

県内には**時代の先端を行く情報系教育機関**が多数。充実したITインフラと専門性の高い授業によって、**技術者や開発者が数多く誕生**しています。また、産学連携により、新たな技術の開発も進んでいます。

宮崎大学 工学部 工学科情報通信プログラム



工学科情報通信プログラムでは、情報科学および計算機科学の知識を基盤とし、急速に発展しつつある高度情報化社会の各方面で、幅広く活躍できるような人材を育成する。

情報通信分野

- 電磁波を活用するデバイスの特性解析
- 光通信デバイスの特性解析
- コンピュータネットワークの基礎と応用
- ネットワークセキュリティ

情報数理分野

- 機械学習・人工知能技術
- 学習・記憶など脳の情報処理の数理モデル
- 生物情報科学における情報技術開発
- X線観測装置のためのソフトウェア開発および計測データの解析

情報システム分野

- 動画像や静止画像の認識、処理および理解
- ソフトウェアの開発支援および高品質ソフトウェアの開発
- コンピュータビジョン、VR(仮想現実)およびAR(拡張現実)
- 移動ロボットの制御

都城工業高等専門学校 電気情報工学科



電気情報工学科では、専門基礎科目を共通の基盤とし、電力・電子・材料・情報・通信・制御をコアとする複合分野で活躍できる実践的技術者の育成を行っている。

専門基礎科目

電気基礎論／電気回路／電気磁気学／電子回路／情報基礎

専門・必修科目

半導体工学／電気材料工学／計測工学／制御工学／電気機器／プログラミング言語／計算機工学／論理回路／通信工学／電気電子情報設計

専門・選択科目

知能情報処理／システムプログラミング／情報工学特論／電磁波工学／エネルギー交換工学／電力輸送工学／高電圧工学／法規及び施設管理

カリキュラム

宮崎情報ビジネス専門学校



主な学科

●ITエンジニアコース

情報処理国家試験「基本情報処理試験」取得を目指し、情報処理の基礎から応用までを学ぶまたは選択科目としてMS社MCP、Cisco社CCNA、オラクル社シルバー取得も可能。

●CGクリエイターコース

デザインや3DCGソフトの使い方を習得し、画像編集やモデリング・アニメーション作成を行うことで、就職に有利なスキルを身に付ける。

●デザインクリエイターコース

デザインスキルはもちろん、Webプログラミングやネットマーケティングネットワーク技術などWebクリエイターに必要な様々なスキルや知識を身に付ける。

●IT高度専門士コース

情報処理国家試験「応用情報処理試験・高度情報処理試験」取得を目指し、情報処理の基礎から応用までを学ぶ。またSE・NW・DBのそれぞれの分野におけるベンダー資格取得も可能。PMを目指しPBL教材を利用したケーススタディによる高度な内容を学習する。

宮崎マルチメディア専門学校



主な学科

●CGデザイン科

CGの技術をデザインの基礎から学び、デザイン、DTPや2DCG・3DCGソフトを思いのままに使うテクニックを習得。

●ITビジネス科

システム構築やプログラミングの技術等を学び、最適なシステムを表現できる力を身に付ける。

●WEBクリエイター科

独創性豊かなWebデザイナー、Webプログラマーとしての基礎力・応用力を養成。

宮崎県立 宮崎工業高校



「授業・部活・資格の三本柱」を生徒に働きかけ、失敗や挫折することがあっても友や保護者、教職員の支援のもとで決してあきらめず、自力で克服できる生徒を育てる。

電子情報科

高度情報化社会を支えるコンピューター、インターネット、電子回路について学ぶ。実習では、ゲームやアミューズメント機器など身近な教材を使用する。コンピューターの小型化と社会への普及が進み、電子情報化への要望も大きくなっているため、卒業後はプログラマーやシステムエンジニア、電子技術者として企業への就職が可能。また、国立大学等への進学も目指す。工事担当者DD1種、基本情報技術者、特殊無線技士、第2種電気工事士等の資格を取得している。

宮崎県立 佐土原高校



佐土原高校は、情報技術教育をベースにした専門の工業高校で、コンピュータを使った先進的な工作技術などの習得を目指している。また、情報処理技術者試験にも多くの合格者を出すなど、レベルの高い教育を行っている。

通信工学科

電気通信技術と情報技術を融合し各種電気通信に関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、これからのICTに対応した通信ネットワークや通信機器の設計・運用・保守等の業務に主体的に対応できる実践的技術の習得を目指す。

情報技術科

コンピュータのハードウェア・ソフトウェア両面にわたって、基礎的・基本的な知識と技術を学習するとともに、実際に活用する能力を養い、コンピュータを有効に活用し、各種システムについて学び、社会基盤となっているコンピュータの開発や応用に関する業務に主体的に対応できる実践的技術の習得を目指す。

宮崎県立 延岡工業高校



水と緑の工業都市である延岡市にあり、地域・産業界との連携を深めながら地域産業の源流となる人材の育成に努め、新しい時代に必要とされるスペシャリストの育成を行っている。

情報技術科

情報技術科では、高度情報化社会に対応し、ハードウェア・ソフトウェアに関する基礎と基本を精選し習得させ、様々なICT業務に従事する技術者の育成を目指す。

宮崎県立 宮崎商業高校



地域社会に開かれ信頼できる専門高校として、人間力・教養力・専門力の総合力を培い、地域社会に貢献できる人材の育成に努めている。高い就職率、国公立大学進学者数、資格取得数、部活動実績など多方面から功績を残している。

情報ソリューション科

商業に関する学習を基盤として、高度情報社会におけるリーダーの育成を目指している。情報機器利用のスキルとセンスを高めると同時に、プログラミング言語・マクロ言語を使用し、深く情報の理論を学習する。また、仮想HPを作成し、電子商取引の仕組みを学習するなどの応用力を高める。情報処理国家資格「基本情報技術者」等の資格取得にも力を入れている。

宮崎県立 都城商業高校



「進取敢為」「友愛奉仕」「自律礼讓」の校訓と「自信と誇り、高い志を持つ自立した経済人の育成を目指し、地域および県民の負託にこたえる学校の創造」のもと、①学力向上②自律した品格ある生徒の育成③部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成④地域の文化を担い、貢献できる生徒の育成を重点目標としている。

情報ソリューション科

高度情報社会におけるリーダーの人材、及び企業経営に必要な情報を提供できる人材を目指して、情報関連機器を活用しながら、ビジネスの諸活動に必要な知識・技術を学ぶ。また、具体的な目標として①コンピュータや情報関連機器のスキル向上②プログラミング言語Javaの学習③会計処理能力の育成④ビジネスの諸活動に対応できる人材の育成を目指す。本校卒業生は、就職先からも高い評価を頂いており定着率が高いのが特徴。

進出前から進出後にわたり、 人材・資金などを強力にバックアップ。

みやざきが企業立地に最適な本当の理由。

〈宮崎県の優遇制度〉

宮崎県企業立地促進補助金

宮崎県では、県内に立地する情報関連産業を営む事業所を対象に充実した優遇制度を設けております。県の補助金は、進出先の市町村の補助金と併給が可能です。

補助金の要件 (人数は新規県内雇用者数)		一般案件(新設※1)	一般案件(増設※2)	困難地域立地案件※3	大規模立地案件※4
		5名以上	10名以上	3名以上	301名以上 かつ投資額1億円超
雇用者割補助 新規県内雇用者及び 転勤者が対象		60万円	20万円	100万円	60万円 1人1回限り申請 5年間で5回申請可
補助対象経費割補助 建物・パソコン等の機器、 什器類購入費		10%	5% 投資額1億円超の場合	10%	8%
施設整備費補助 賃貸施設に入居する際の 改装等経費		1/3 限度額 mあたり2.5万円	1/3 限度額 mあたり2.5万円	1/3 限度額 mあたり2.5万円	1/3 限度額 mあたり2.5万円
オフィス賃借料補助		1/2 最大36ヶ月分 限度額 坪あたり1万円	1/2 最大36ヶ月分 限度額 坪あたり1万円	1/2 最大36ヶ月分 限度額 坪あたり1万円	1/2 最大36ヶ月分 限度額 坪あたり1万円
新規県内 雇用者 割加算	特定団地※5	10万円	—	—	10万円
	指定地域※6	10万円	10万円	—	10万円
	重点産業分野※7	10万円	10万円	10万円	10万円
	県内給与 水準引上※8	30万円	30万円	30万円	—
	UIJターン※9	30万円	30万円	30万円	—
限度額		5億円	2.5億円	5億円	8億円

- ※1 新設とは、県内に本社や事業所等を有しない者が県内で新たに事業所等を設置すること、県内に本社や事業所等を有するものが現在営む業種と異なる立地対象業種に参入するために増設すること、又は、特定団地内において増設することをいいます。
- ※2 増設とは、県内に本社や事業所等を有する者が、現に有する事業所等に加えて県内において新たに事業所等を設置すること又は現に有する事業所等を増床すること及び増床に伴う移転をいいます。
- ※3 対象となる市町村は立地困難地域として定期的に見直しを行います。(令和7年4月1日現在の対象自治体は西米良村、諸塚村、美郷町、日之影町、五ヶ瀬町の5町村です。)
- ※4 大規模立地案件については、新規県内雇用者300名までは一般案件の要件で補助金をお支払いします。操業開始後5年以内に301名に達し、かつ、投資額が1億円を超えた場合に、雇用者補助金の差額、2回目以降の投資割対象、施設整備費補助の申請が可能です。
- ※5 特定団地とは、宮崎フリーウェイ工業団地に立地する場合をいいます。
- ※6 指定地域とは、中山間地域(宮崎県中山間地域振興条例(平成23年宮崎県条例第20号)第2条第1項第1号から5号に定められた中山間地域(一部地域のみの旧市町村区域を除く))に立地する場合をいいます。
- ※7 雇用者割加算対象となる重点産業分野とは、先端産業分野(高度IT)をいいます。
- ※8 県内給与水準引上とは、全国平均給与額(業種毎)以上の給与を受給する新規県内雇用者の数が、全新規県内雇用者数の3分の2以上を占める場合をいいます。
- ※9 UIJターン(者)とは、勤務開始日の1年前の日から勤務開始日までには県外から転入してきた新規県内雇用者をいいます。

本社機能強化への支援制度

- 移転型・・・県外の企業が新たに宮崎県内で本社機能に関する施設を整備した場合。
 - 拡充型・・・新たに県内で本社機能に関する施設を整備する場合のうち、移転型以外のもの。
- その他、国の優遇制度もありますので、支援制度の詳細はぜひ一度お問い合わせください。

〈フォローアップ事業〉

みやざき企業立地ワンストップステーション

宮崎県では、企業立地課と東京・大阪・福岡の県外事務所とが「みやざき企業立地ワンストップステーション」として、情報提供や立地に関する各種相談への対応、立地に至るまでのお手伝いや立地後のフォローアップまで、企業立地に関する様々な御用命に対応しています。



知事が訪問！立地企業の魅力発信事業

立地企業の希望に応じて知事が訪問し、当該企業が県民や就職活動実施者に知ってもらいたい「自社の魅力」について代表者等と対談を実施。対談内容を企業広報誌やホームページなどの自社媒体に掲載し、魅力発信に活用いただけます。

ふるさと宮崎人材バンク

- ◎宮崎県が運営している県内へのUIJターン就職を促進するためのインターネットサイト。
- ◎様々な職種の求人情報が掲載されています。
- ◎宮崎県内で働きたい県外在住者の情報が検索できます。



X(旧Twitter)



ホームページ

宮崎県の就職説明会

宮崎県では、宮崎での就職をご希望の方と県内企業との出会いの機会として、様々な就職説明会を行い、企業の人材確保と雇用のマッチングをサポートします。最新の情報は、QRコードから県ホームページをご覧ください。

(例年の実施状況)

開催月	名 称	開催地
7月	応募前ジュニアワークフェア(高校3年生向け)	宮崎市・都城市・延岡市・小林市
8月	宮崎県就職説明会	宮崎市・都城市・延岡市
2月	ふるさと就職説明会	オンライン
3月	みやざき春の就職応援フェア	宮崎市



就職説明会の様子

宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター

宮崎県では、移住・UIJターンのワンストップの窓口として、東京・大阪・福岡と宮崎に「宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター」を開設し、本県で働きたいとお考えの県外在住の方の御相談に応じています。加えて、求人情報の提供や企業とのマッチングサポートなどを行い、県内就職のお手伝いをしています。

宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点

宮崎県では、県内中小企業の皆様が都市部のプロフェッショナル人材を採用し、その人材が新たな事業課題に取り組み、取引先や市場を積極的に開拓していくことにより、企業自らの経営改善や経営体質の強化を図る取組を支援しており、宮崎駅前KITENビル内に「宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置しています。都市部で活躍している人を呼び込むパイプ役として立地企業を支援します。

〒880-0811 宮崎県宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館(KITEN)3階
TEL.0985-23-2613 FAX.0985-27-7007

立地企業人材確保支援事業補助金

宮崎県では、新たに県外から本県に進出した企業に対し、県外からの進出前後に係る「人材の確保・育成の経費」や「事業の開始及び人材確保を行うために県外から赴任した社員の人件費等」への支援を行っています！

宮崎に進出
しませんか？

1-1 . 支援の内容①

進出前後で必要となる次の経費に対して補助します。(補助率：1/2以内、補助上限：100万円)

■補助対象となる主な経費

(1)新規県内雇用者の「確保」に係る経費

求人広告費、人材紹介経費、企業説明会及び就職面接会に係る経費など

(2)新規県内雇用者の「育成」に係る経費

講師謝金、研修受講料、研修委託料、教材費、会場借上料、設備機器等使用料など

※(1)(2)ともに消費税額や、市町村等からの補助金委託料等の額は補助対象となる経費から除かれます。

1-2. 支援の内容② 情報関連産業限定

情報関連産業に該当する企業が同産業の立地が進んでいない市町村^(※)に立地する際に、新拠点起ち上げに係る担当者を赴任させた場合、当該担当者の給与の一部を補助します。

(補助率：1/2以内、補助上限：100万円(1-1. 支援①に上乗せできます。))

■補助対象となる主な経費

新拠点起ち上げに係る担当者の給与(最大6カ月分給与まで)

※該当市町村についてはお問い合わせください。

2. 主な補助要件

■宮崎県の「立地企業」として認定を受けていること。

■新たに県外から宮崎県に進出した企業であること(県内に本社や事業所、工場を有していないこと)。

■立地企業認定を受ける際に県に提出する申請書に記載された、「操業開始予定月」どおり又はそれ以前に事業を開始すること。

■1-2. 支援②の対象者は県外から赴任した新拠点起ち上げ担当者であって、かつ、下記補助対象期間中に新拠点(事業所)が立地する市町村に住所を有していたことが住民票で確認された者。

3. 補助対象期間等

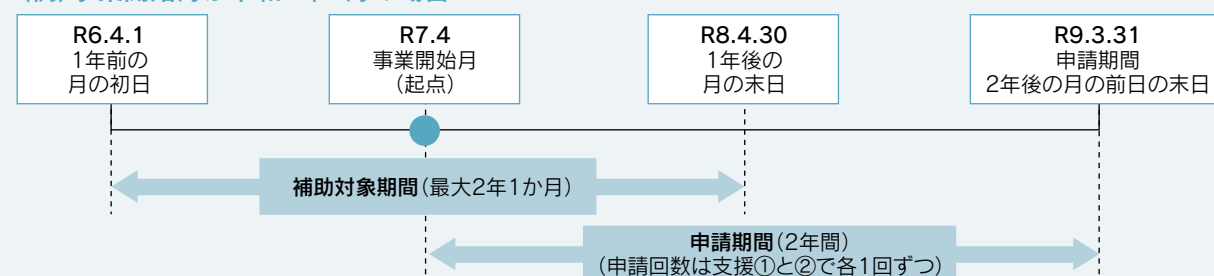
■補助対象期間(最大2年1カ月)

「宮崎県で事業を開始した月の1年前の月の初日」から「事業を開始した月の1年後の月の末日」まで

■補助申請期間

宮崎県で事業を開始した月の2年後の月の前月の末日まで

(例)事業開始月が令和7年4月の場合



融資制度

貸付名	融資対象	融資条件			
		資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率
創業・新分野進出資金※ 【企業立地促進貸付】	県内に工場及び 事業所を新設等する県誘致企業等	設備資金	20億円	15年以内	1.00%~1.40% (融資期間7年超は金融機関 所定金利)
		運転資金	2億円	7年以内	

※融資利率は令和7年3月現在のものです。詳細については、宮崎県経営金融支援室(TEL:0985-26-7097)にお問合せください。

宮崎県の人材育成制度

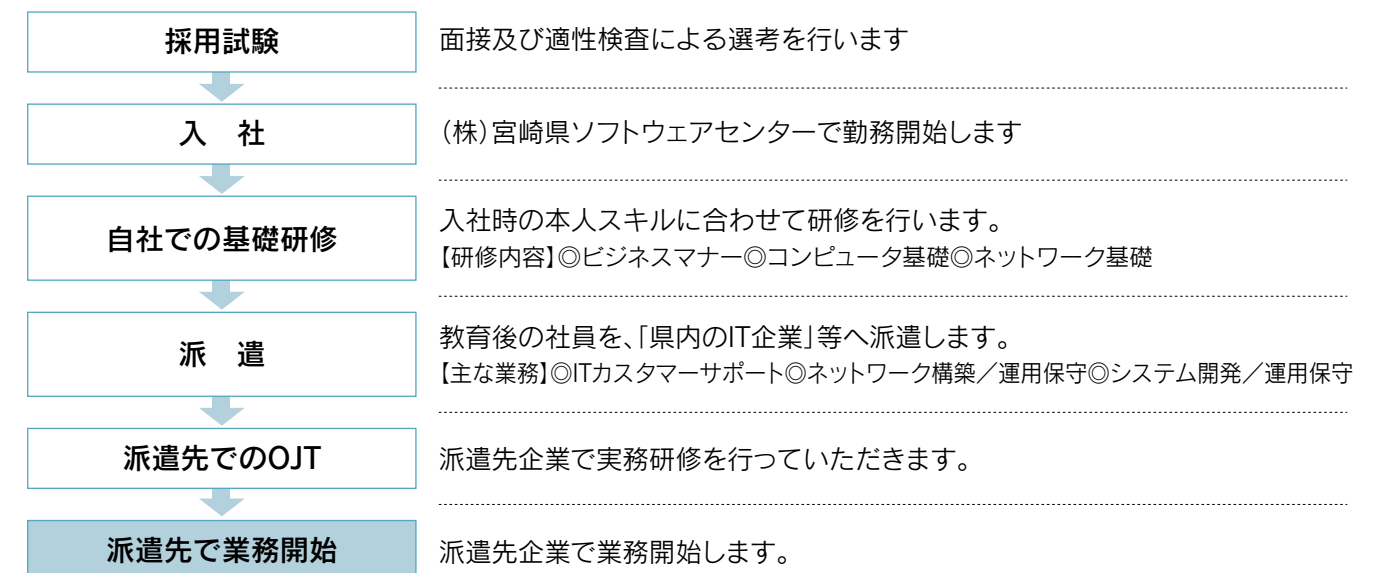
情報サービス産業に必要な人材、企業が必要とするICT技術者等は、**各業務に特化した育成事業を宮崎県内で推進**。企業が事業を展開する上で重要な高いスキルを有した人材の確保に貢献します。

株式会社宮崎県ソフトウェアセンター

株式会社宮崎県ソフトウェアセンター人材育成派遣事業

宮崎県内におけるIT企業の社員採用は、新卒者または即戦力となる経験者が大半を占めています。未経験者が中途採用される機会がほとんどないのが現状です。(株)宮崎県ソフトウェアセンターでは、県内のIT技術者を育成するため、「経験はないけど、IT企業に就職したい!」「やる気だけはある!」という若者を採用しています。採用した社員に対し、自社で基礎研修を行った後、県内のIT企業等へ派遣しています。業務経験を積むことにより一人前の技術者に成長することを目指しています。

(〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500-2 TEL.0985-30-5050 FAX.0985-30-5053 お問い合わせ先:人材育成部)



株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター

(株)宮崎県ソフトウェアセンターは、**県内の高度情報化を推進**すると共に、**情報化を担う人材を育成**するための中核機関として、**研修や各種IT関連のコンサルティング等**を行っており、宮崎テクノリサーチパーク内に設置されています。



立地企業の声



[立地企業の声]

企業立地に最適な理由がここにある。

恵まれた住環境と豊かな自然、そして県をあげての支援により、年々宮崎県へ進出する企業が増加しています。立地を決定した理由を聞いてみると、優遇措置や支援などによりコストダウンが図られる、人材が豊富かつ労働意欲が高いため組織力が高まる、ワークライフバランスの充実が図られる等…、内容は様々。「なぜ宮崎県を選んだのか?」、現在、宮崎に立地し、優れた業績をあげている企業の方々の声を集めてみました。

株式会社アイティーシェルパ 宮崎市

- A.1** ◎行政からの熱心かつ心強いバックアップで誘致して頂けたこと
◎海と山に囲まれた大自然が都会にはないリラックス空間
◎当社社長(宮崎県日向市出身)の地元である宮崎に貢献したい
- A.2** ◎宮崎支店の設立が事業・営業展開の話題としてお客さまに共感して頂けた
◎福岡の社員のリフレッシュを兼ねた出張場所として最適な環境

株式会社アイネットサポート宮崎 宮崎市

- A.1** ◎PC／スマホの扱いに慣れた層の人材が豊富
◎県・市が一体となり、地域情報を積極的に案内頂けた
◎空港アクセスが良く、東京・大阪からの便数が多い
- A.2** ◎積極的に自ら挨拶をする文化があり、組織構築にプラス
◎子育て支援・待機児童への取組等、女性が働きやすい

イー・ガーディアン株式会社 宮崎市

- A.1** ◎通勤時間が短く、24時間体制を構築しやすかった
◎まじめな県民性が弊社のサービスにマッチしていた
◎県がICT産業の発展に積極的であること
- A.2** ◎優秀な管理職候補が複数人採用・育成できたこと
◎都市部と比較し、事業所の維持コストが低いこと

株式会社オロ宮崎 宮崎市

- A.1** ◎40万人都市なので安定した雇用を見込める
◎空港から市街地までのアクセスが良い
◎生活環境も充実し、人件費も低コスト
- A.2** ◎宮崎県の手厚いサポートを受けられたこと
◎まじめで粘り強い県民性がオペレーション業務にマッチ

株式会社シャノン 宮崎市

- A.1** ◎小規模のIT企業でも積極的に誘致している
◎多数のITベンチャーが進出している
◎採用環境が整っているので採用に自信が持てた
- A.2** ◎順調にITリテラシーの高い人材を採用できた
◎真面目な方が多く、仕事の上達が早い

デル・テクノロジーズ株式会社 宮崎市

- A.1** ◎宮崎県・宮崎市の全面的な支援体制
◎顧客対応に適した県民性
◎都市圏へのアクセスの良さ
- A.2** ◎優秀な人材が採用できたことで、カスタマーサポートの品質が向上した
◎本社の災害時等のバックアップオフィスとしての機能を確保できた

トランスコスモス株式会社 宮崎市

- A.1** ◎ITリテラシーをもった人材を確保できる点
◎雇用促進、人材育成のサポートを受けられる点
◎首都圏などを含め、交通アクセスが便利な点
- A.2** ◎高いCSマインドをもったメンバーが多くいること
◎コミュニケーション豊かで活気のある職場になっていること

株式会社ネオキャリア 宮崎市

- A.1** ◎進出当時、企業誘致に積極的だった
◎県と市の連携により、フォロー体制も万全
- A.2** ◎素直な人柄の方が多い
◎人材コスト・管理コストの効率化が図れている
◎地方でも安定した運営ができるという見本になった

パーソルビジネスプロセスデザイン(株) 宮崎市

- A.1** ◎何と言っても宮崎県人の人柄、サービスマインドに溢れた県民性
◎空港から市街地が近く首都圏からの交通が便利
◎温暖で自然災害が少なく、通勤手段が自力で対応可能(自動車通勤)
- A.2** ◎行政機関の支援施策以上の人的サポート
◎優秀な新卒者採用が可能であること

株式会社ペルテ 宮崎市

- A.1** ◎災害発生時に本部のバックアップとなること
◎IT企業を希望する学生／Uターン者の採用
◎行政から採用などの支援が期待できたこと
- A.2** ◎東京からの交通の便が良い
◎採用や事務所経費が割安であること

株式会社リブセンス 宮崎市

- A.1** ◎行政からの心強い支援制度
◎東京本社からのアクセスの良さ
◎宮崎の皆様の県民性に惹かれた
- A.2** ◎優秀な人材を数多く確保できた
◎挨拶などが素晴らしく、本来当たり前のコミュニケーションのあり方を再考させられた
◎他誘致企業様との情報交換がしやすい

GMO NIKKO 株式会社 宮崎市

- A.1** ◎先行してIT企業が進出しており、根付いている
◎宮崎県、宮崎市の積極的な助成対応
◎地価、賃金水準が安い
- A.2** ◎県、市、近隣企業にご協力いただけた
◎優秀な人材を採用できた

MANGO株式会社 宮崎市

- A.1** ◎行政(県および市)の手厚い支援が得られる
◎IT産業振興に積極的である
◎優秀な人材の確保が期待できる
- A.2** ◎真面目で成長意欲旺盛な人材とともに事業拡大を実現できている
◎都市部と比較して事業所維持コストが安価である

株式会社M&F tecnica 宮崎市

- A.1** ◎弊社の持っている高度な技術を地元の活性化に役立てたい
◎代表をはじめ主要メンバーの出身地である
- A.2** ◎宮崎県から熱心かつ誠意をもってサポートを頂けていること
◎様々なサポートにより優秀な人材を地元宮崎で育成する事ができる
◎進出後に大手ゼネコンから宮崎事務所を視察に頂いていること
◎大手ゼネコンの研修(宮崎キャンプ)の引き合いも多数頂いている

REGAIN GROUP株式会社 宮崎市

- A.1** ◎県・市の強力なバックアップと熱意
◎チャレンジ精神旺盛で新しい取組に前向きな県民性
◎海外(アジア)へのアクセスが良く、世界展開への橋渡しの拠点となる
- A.2** ◎チャレンジ精神のある県民性から、活気のある職場になっている
◎行政や地元企業の手厚いサポート
◎宮崎県の雇用創出、地方創生に貢献できること

日本情報クリエイティブ株式会社 都城市(地場企業)

- A.1** ◎行政の支援制度が充実
◎土地や家賃が他県からすると安く初期コストを抑えることが出来る
◎地震も少なく、都城は災害に比較的強いので、事業継続計画も立てやすい
- A.2** ◎行政が誘致・立地に対して力を入れている
◎自然が豊かで環境が良い

ヤマトコンタクトサービス株式会社 都城市

- A.1** ◎良質な労働力求める人材と県民性のマッチング
◎気候に恵まれ、自然災害リスクが少ない
◎地元企業と連携した行政の誘致活動と制度の充実

- A.2** ◎多数の地元採用者のまじめで丁寧な仕事ぶり
◎地元企業や行政の柔軟な対応

旭化成ネットワーク株式会社 延岡市

- A.1** ◎地震などの自然災害リスクが低い
◎通勤時間が短いため、万が一の災害時にもすぐに駆けつけ対応ができる
- A.2** ◎素直で、真面目な人材がいる
◎自治体による支援があり、今後も期待できる

センコービジネスサポート株式会社 延岡市

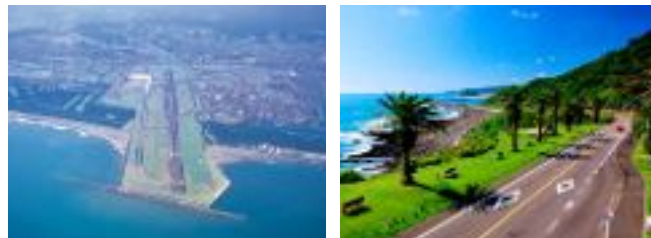
- A.1** ◎雇用環境での優位性
◎災害のリスクが低位
◎企業誘致に対する制度の充実
- A.2** ◎地元採用者の保有能力の高さ
◎地元行政からの協力・支援

ポート株式会社 日南市

- A.1** ◎IT企業が少なかったため、希望する仕事のために県外に出ていく若者を雇用できる
◎行政の熱心かつ強力なサポート体制
◎企業誘致の制度がIT企業に対して最適化されている
- A.2** ◎素直で真面目な人材が雇用できている
◎Uターン者の雇用の受け皿にもなり行政とお互いwinwinの関係が築けている
◎採用と事業所を維持するコストが都心と比べて低い

株式会社テレネット 日向市

- A.1** ◎廃校利活用事業をきっかけとして、地域と共生した事業展開が実現できると確信したため
◎進出前にもかかわらず行政各所の皆様の手厚いご支援を頂き、少しでも貢献をさせて頂きたいと考えたため
- A.2** ◎「おもてなしのサービス」を実践できる、懐の深い気質の従業員と出会えた
◎人と人とのつながりが広く、人伝に弊社をご紹介頂けている



これから進出される皆さまにもたくさんのメリットがあります。

情報関連産業企業進出状況

(令和7年1月現在)

※「認定年月」は宮崎県の立地企業として認定された年月を記載しております。※主な業務内容で分類していますが、両方の業務を重複して行っている企業もあります。

■IT・システム開発・WEB関連

	企業名	認定年数
宮崎市	NECソリューションイノベータ(株)	S61. 6
	TIS西日本(株)	S63. 3
	(株)フォーラムエイト	S63. 10
	キャデツク(株)	H1. 4
	(株)フェニックスシステム研究所	H1. 5
	(株)MJC	H1. 8
	SCSKニアショアシステムズ(株)	H1. 11
	アイコムティ(株)	H13. 6
	(株)シーアイジャパン	H14. 1
	(有)インターテクノ	H14. 8
	(株)メガ・テクノロジー	H16. 11
	(株)ライジンシャ	H17. 1
	(株)宮崎通信	H17. 2
	AKMテクノロジー(株)	H17. 11
	(株)スカイコム	H18. 3
	(株)サザンクロスシステムズ	H20. 2
	シリコンライブラリ(株)	H20. 5
	MANGO (株)	H20. 7
	(株)OTSL	H21. 3
	(株)ZOZO	H22. 11
	(株)アイティーシェルパ	H22. 11
	(株)オープンコート	H23. 3
	イー・ガーディアン(株)	H23. 5
	(株)オロ宮崎	H24. 2
	パーソルビジネスプロセスデザイン(株)	H24. 5
	(株)ペルテ	H24. 10
	(株)GOOYA	H25. 2
	GMO NIKKO(株)	H25. 7
	(株)シャノン	H25. 8
	(株)教育情報サービス	H26. 10
	スパークジャパン(株)	H27. 6
	GMOインターネット(株)	H27. 7
	双日ロジスティクス(株)	H27. 12
	GMO TECH(株)	H28. 4
	(株)Funkit	H28. 10
	(株)レッドキリン	H28. 12
	(株)日向屋	H28. 3
	(株)D2C	H29. 8
	(株)2.1	H30. 5
	(株)ビーアンドエム	H30. 6
GMOコマース(株)	H30. 8	
(株)クラフ	H30. 9	
(株)M&F tecnica	H30. 12	
(株)ソーシャルベース	H31. 2	
(株)グッドエレファント	H31. 2	
UUUM(株)	H31. 3	
グローバルテクノロジー宮崎(株)	R1. 7	
(株)コウエル	R1. 8	
(株)フォースリー	R1. 10	
(株)デジタリフト	R1. 12	

	企業名	認定年数
宮崎市	SATT九州(株)	R2. 1
	服部プロセス(株)	R2. 1
	(株)Vitalize	R2. 2
	(株)ゴーリスト	R3. 2
	(株)電通プロモーションエグゼ	R3. 3
	カラビナテクノロジー(株)	R4. 2
	(株)ビジネス・アーキテクツ	R4. 5
	(株)ナンバーナイン	R4. 9
	(株)フリートークエンジニアリング	R4. 10
	シフトプラス(株)	R4. 10
	(株)シーフォース	R5. 1
	(株)電通デジタルアンカー	R5. 3
	(株)ライトアップ	R5. 4
	キセキ(株)	R6. 1
	サイコンピュータ(株)	R6. 3
	グローバルイノベーションコンサルティング(株)	R6. 6
	(株)SHADO	R6. 8
業プロ(株)	R6. 10	
都城市	日本アイティディ(株)	H9. 8
	(株)シーイーシー	H18. 6
	日本情報クリエイト(株)	H22. 10
	(株)サポータス	R1. 12
	タイムカプセル(株)	R6. 8
延岡市	旭化成ネットワークス(株)	H15. 9
	NEC フィールディング(株)	H16. 6
	(株)山内システム	R1. 12
	(株)システムシェアード	R2. 1
	(株)オムニバス	R3. 2
	(株)プラージュ	R3. 12
	マイプラス(株)	R3. 12
	(株)brinity	R4. 8
ダットジャパン(株)	R5. 6	
日南市	ポート(株)	H28. 1
	monoAI technology(株)	H28. 3
	サクシード(株)	H28. 7
	(株)オフィスコンシェルジュ	H28. 12
	(株)プラスディー	H29. 12
	(株)サックル	H30. 1
小林市	(株)みつばシステム	R3. 3
	ガルビ就労支援サービス(株)	R4. 5
高鍋町	エიმネクスト(株)	H30. 1
都農町	シフトプラス(株)	R5. 1
高千穂町	タイムカプセル(株)	R2. 12

■コールセンター／BPO ※2023年7月1日よりコールセンターは認定対象外

	企業名	認定年数
宮崎市	トランスコスモス(株)	H13.10
	パーソルビジネスプロセスデザイン(株)	H14.10
	(株)フジワーク	H16. 4
	(株)フェニックスシステム研究所	H17. 3
	デル・テクノロジーズ(株)	H17. 7
	(株)エバーライフ	H19. 4
	健康コミュニケーションズ(株)	H19. 7
	パーソルテンプスタッフ(株)	H23. 8
	(株)グロースライフ	H24.10
	(株)アイネットサポート宮崎	H25.11
	(株)東通メディア	H26. 9
	(株)ネオキャリア	H27. 4
	(株)ジェネシスホールディングス	H27. 4
	(株)リブセンス	H27. 7
	(株)ディスコ	H28. 4
	(株)ソリューションズ	H28.11
	大神設計(株)	H28.11
	REGAIN GROUP(株)	H29. 4
	ビートレード・パートナーズ(株)	H29. 5
	(株)アズスタッフ	H29. 9
	GMO ドリームウエーブ(株)	H29.10
	(株)グラスト	H30. 9
	SBI コネクト(株)	H31. 1
	(株)3Hクリニカル・トライアル	H31. 3
	(株)nene	H31. 3
	(株)SACHIHIKO	H31. 3
	(株)キャスター	R1. 6
	(株)ワークポート	R1. 9
	(株)コドモン	R1. 9
	(株)コレカ	R1. 10
	Global Shares Japan(株)	R2. 3
	(株)リブ	R2. 3
	健幸わかば(株)	R2. 6
	(株)CSC	R2. 6
	(株)risevalue	R2. 11
	(株)OSBS	R3. 4
(株)ベストビジネスグループ	R3. 8	
LOGZGROUP(株)	R4. 11	
双日ロジスティクス(株)	R4. 12	
2nd Community(株)	R5. 1	
ポート(株)	R5. 6	

	企業名	認定年数
都城市	(株)バックライン	H18. 5
	ヤマトコンタクトサービス(株)	H20. 5
	CRM ラボ(株)	H26. 6
	(株)BPダイレクト	H28. 7
	(株)スマートバリュー	H28.10
	(株)ALL	H28.12
	シフトプラス(株)	H29. 9
	(株)イーステムコミュニケーションズ	R1. 7
	(株)ミリオネット	R5. 3
	(株)DTS	R5. 4
延岡市	センコービジネスサポート(株)	H18. 9
	旭化成アミダス(株)	H19. 3
	(株)エッジコネクション	H27. 2
	健幸わかば(株)	R3. 7
日南市	(株)エスプールリンク	H28. 6
	デジタルゲイト(株)	H30. 6
	(株)スタディスト	H31. 3
	アディツシュプラス(株)	R3. 10
日向市	(株)ジュアルディ	H28. 1
	(株)テレネット	H30. 2
西都市	(株)キャスター	H29.11
	(株)エスプールリンク	H29.11
小林市	秘書センター(株)	H28.10
えびの市	センコービジネスサポート(株)	R1. 11
串間市	(株)アイティーシェルパ	R2. 8
椎葉村	(株)キャスター	R3. 3



宮 崎 県 企業立地 ガイド

MIG

MIYAZAKI
INVESTMENT GUIDE

MIYAZAKI INVESTMENT GUIDE

情報関連産業編

宮崎県企業立地推進局 企業立地課

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2-10-1 (県庁8号館4階)

TEL.0985-26-7096 FAX.0985-26-0219

E-mail : kigyorichi@pref.miyazaki.lg.jp

<https://www.miyazaki-investment.com/>

宮崎県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階

TEL.03-5212-9007 FAX.03-5215-5180

E-mail : myz-tokyo@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階

TEL.06-6345-7631 FAX.06-6345-7633

E-mail : myz-osaka@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県福岡事務所

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階

TEL.092-724-6234 FAX.092-724-6235

E-mail : myz-fukuoka@pref.miyazaki.lg.jp



ホームページはコチラから ▶▶

宮崎県企業立地

検索

